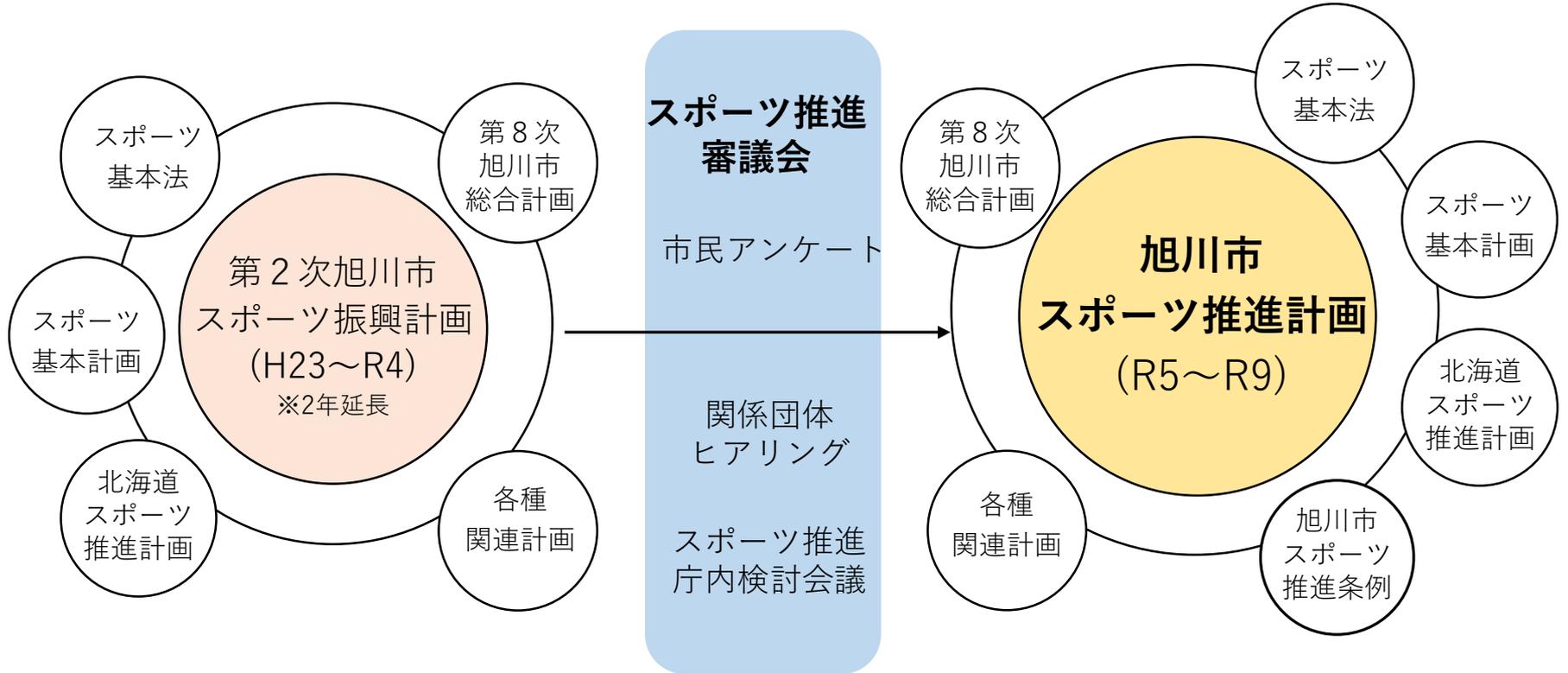
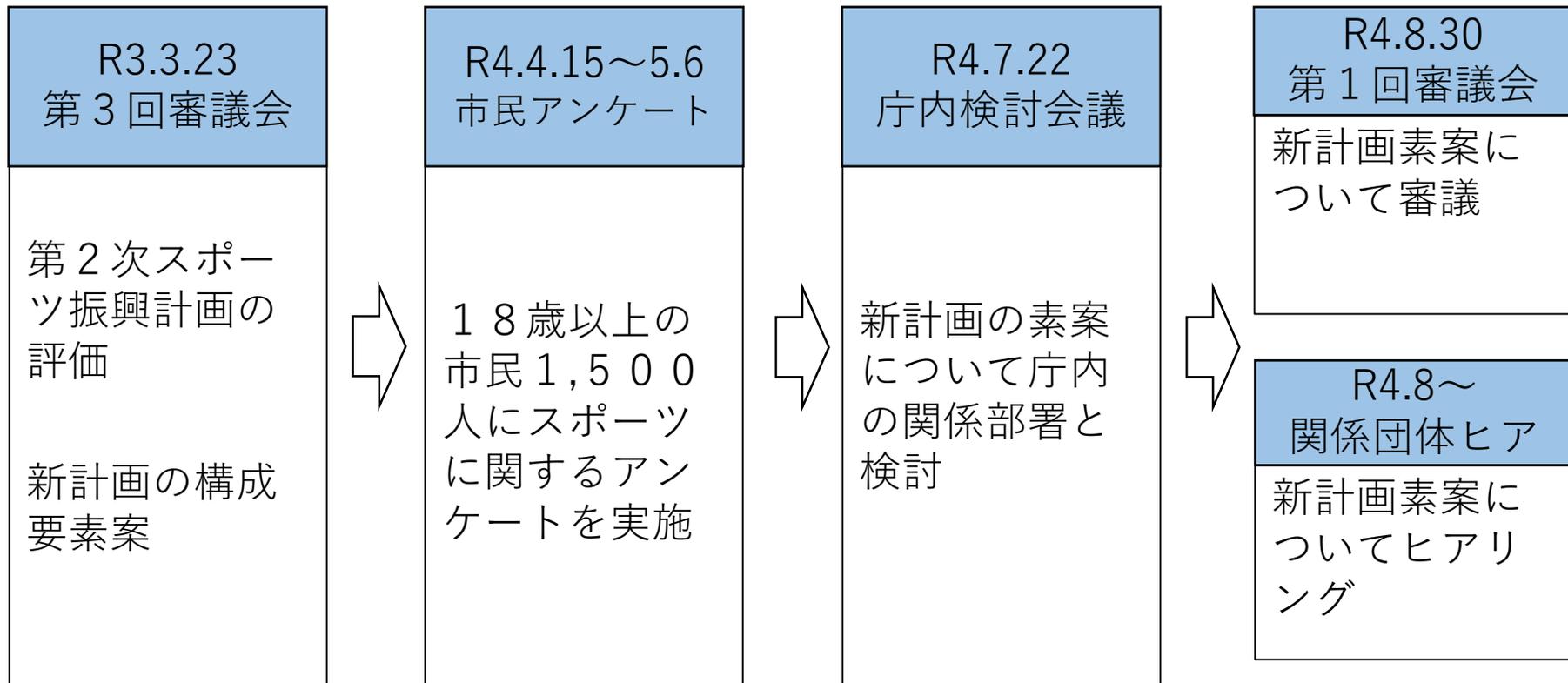


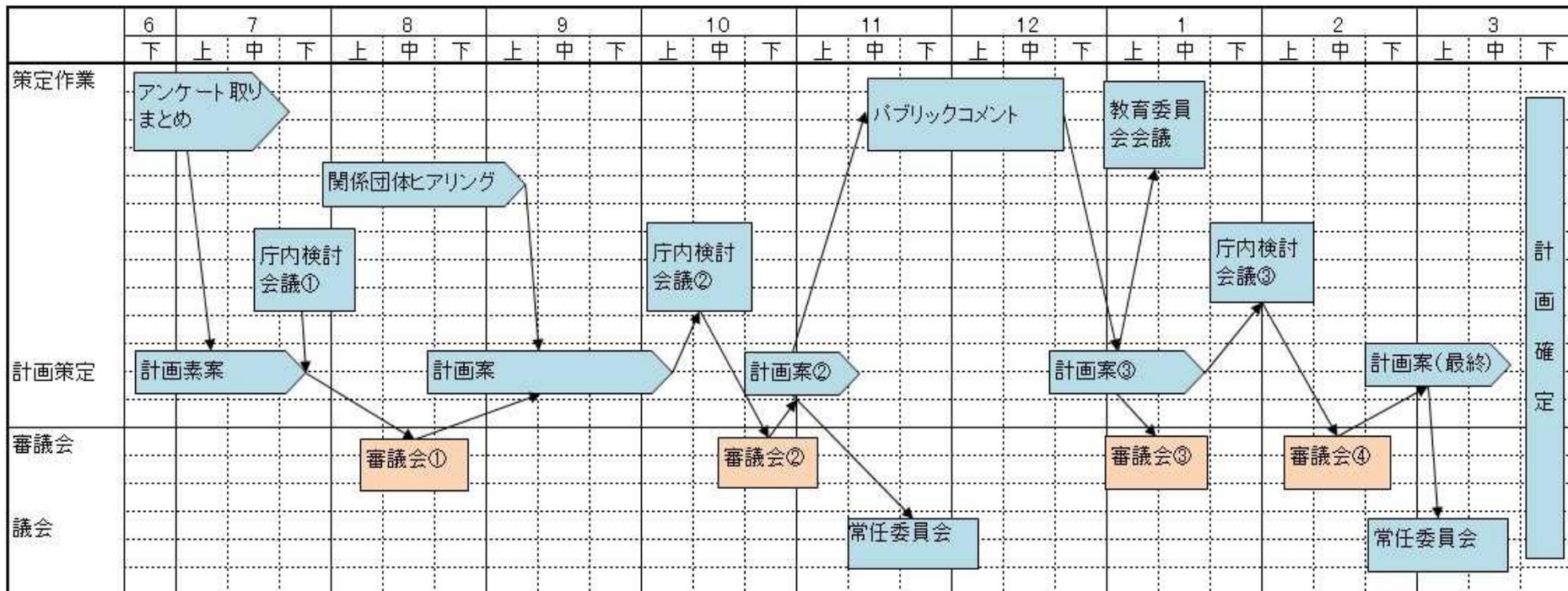
# 旭川市スポーツ推進計画について（概要）



## 旭川市スポーツ推進計画について（策定進捗）



# 今後の策定スケジュール



## 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

### アンケートの概要

調査対象地域	：旭川市全域
調査対象者	：18歳以上の市民1,500人（無作為抽出）
調査期間	：令和4年4月15日から5月6日まで
調査方法	：郵送又はロゴフォームでの回答
調査内容	：計29項目をアンケート方式で調査
回答件数	：598件
回答率	：39.8%

## 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

### 1年間に運動・スポーツを行った日数

年度	項目	週に3日以上(年 151日以上)	週に2日以上(年 101日～150日)	週に1日以上(年 51日～100日)	月に1～3日程度 (年12日～50日)	年に数日程度(年 1日～11日)	合計
R4	人数	113	96	86	110	64	469
	割合	24.1%	20.5%	18.3%	23.5%	13.6%	100%

年度	項目	週3回以上	週1回以上	月2回以上	月1回程度	年に数回程度	合計
H27	割合	32.5%	34.1%	15.9%	6.5%	10.9%	100%

### 【スポーツ実施率】

週1回以上の実施 49.3% { (113 + 96 + 86) / 598 }

※H27数値 42.3%

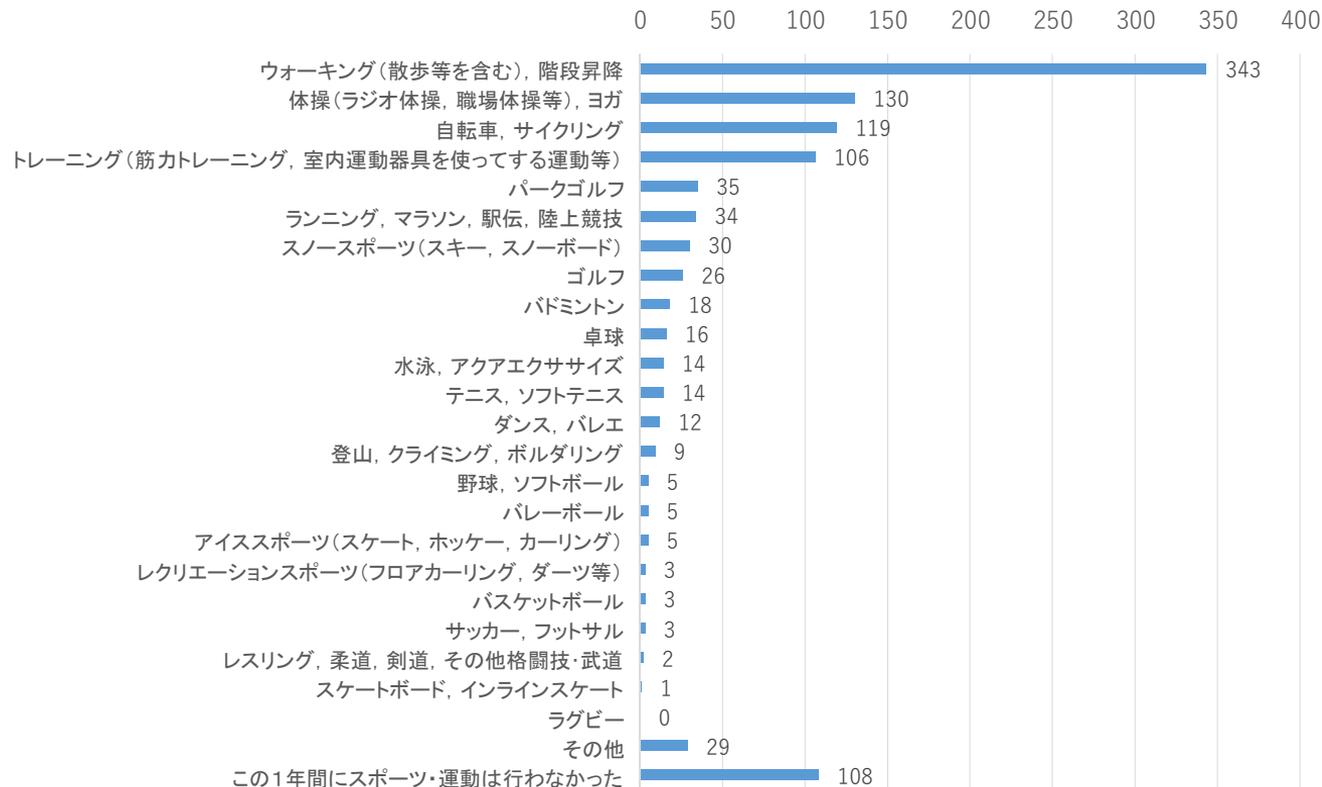
## 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## 運動・スポーツが好きですか

年度	項目	好き	どちらかといえば好き	どちらともいえない	どちらかといえば嫌い	嫌い	合計
R4	人数	207	200	101	58	28	594
	割合	34.8%	33.7%	17.0%	9.8%	4.7%	100%
H27	割合	19.9%	39.7%	23.8%	11.1%	5.4%	100%

## 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## 1年間に行った運動・スポーツ



# 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## 冬季に運動・スポーツを行った日数

年度	項目	週に3日以上(期間76日以上)	週に2日以上(期間51日~75日)	週に1日以上(期間26日~50日)	月に1~3日程度(期間6日~25日)	半年に数日程度(期間1日~5日)	合計
R4	人数	86	65	81	105	121	458
	割合	18.8%	14.2%	17.7%	22.9%	26.4%	100%

年度	項目	週3回以上	週1回以上	月2回以上	月1回程度	年に数回程度	合計
H27	割合	23.2%	30.8%	12.9%	12.7%	20.4%	100%

### 【スポーツ実施率（冬季）】

週1回以上の実施 **38.8%** { (86 + 65 + 81) / 598 }

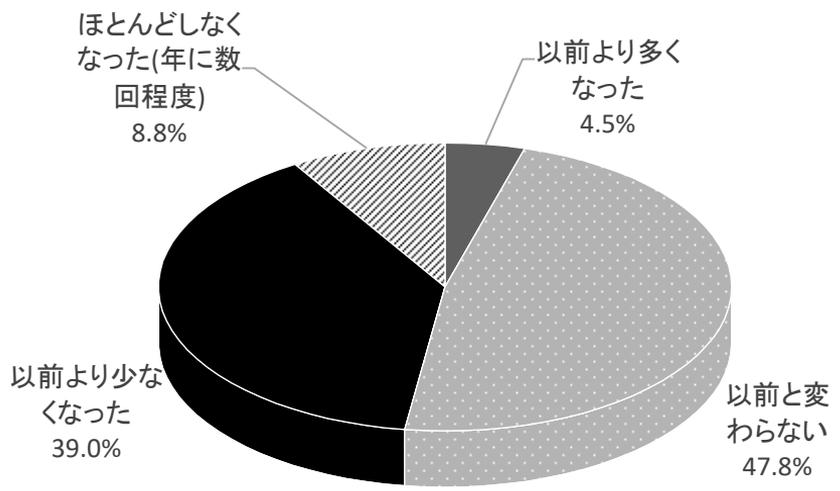
※H27数値 34.3%

## 運動・スポーツを行う理由

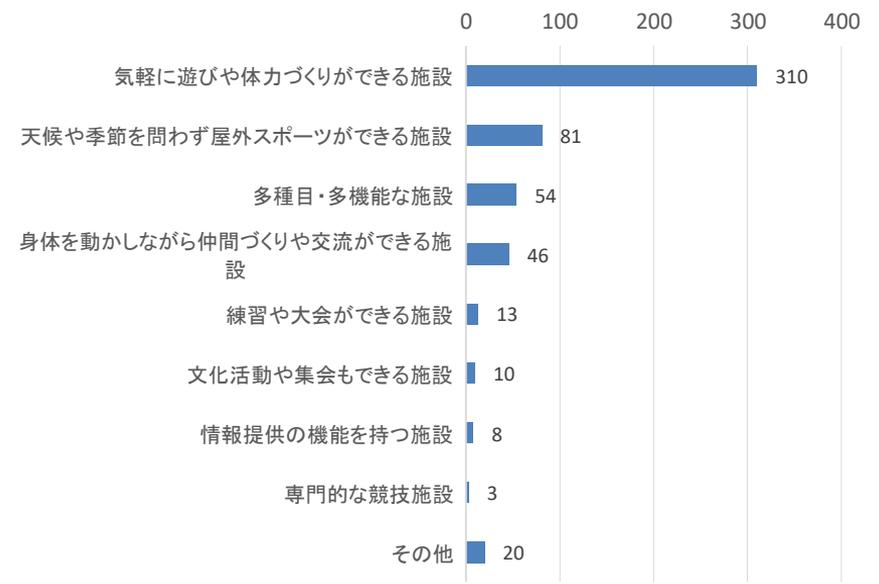


# 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## 運動・スポーツ頻度のコロナ前との比較

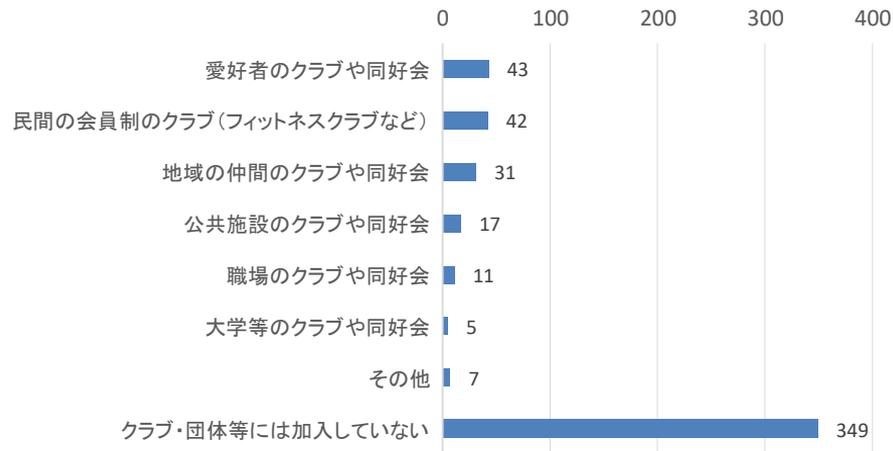


## 運動・スポーツ施設に望む機能

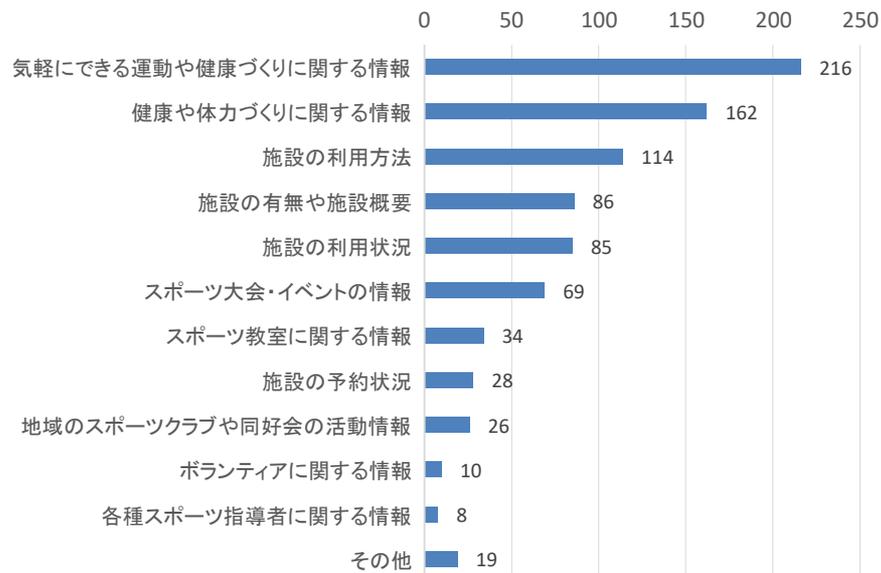


# 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## スポーツクラブ・団体への加入状況

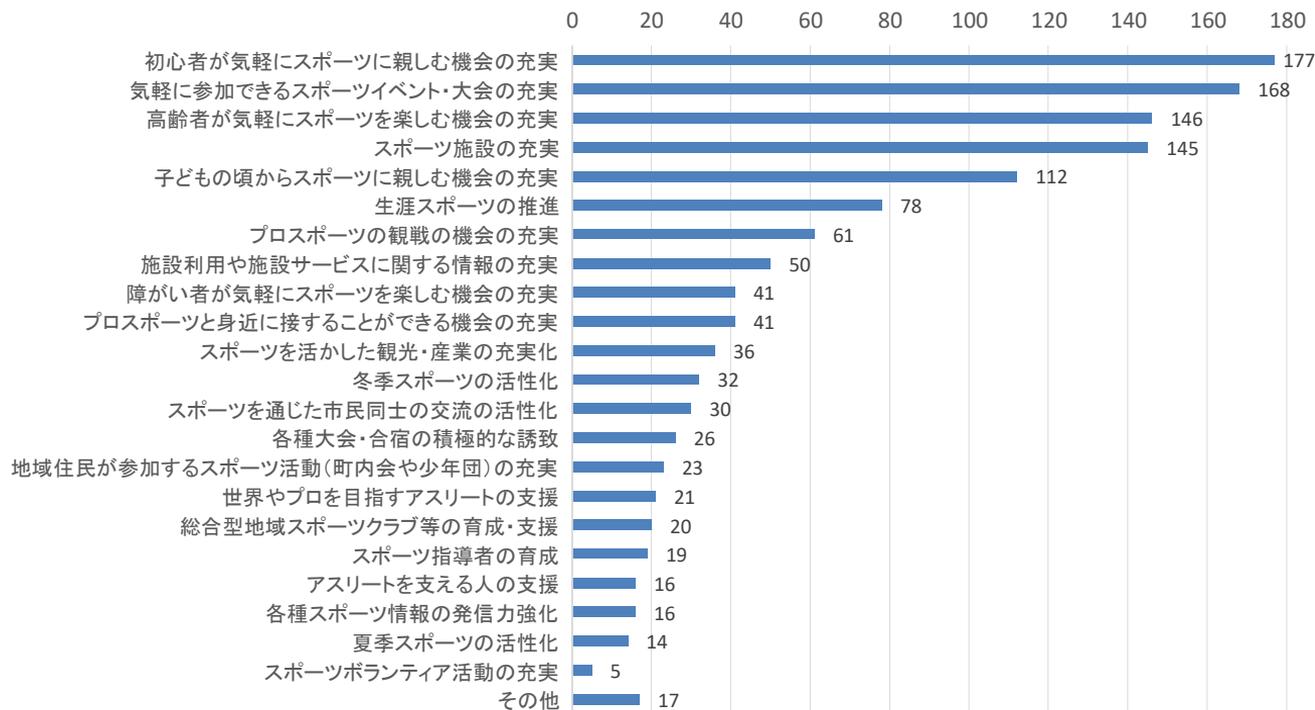


## 運動・スポーツに関して知りたい情報



# 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

## スポーツ推進のために本市が優先すべき取組



## 運動・スポーツに関する意識調査（市民アンケート）結果

### 全体

- ・実施率（週1回以上）が上昇（42.3%→49.3%）
- ・「好き」「どちらかと言えば好き」の割合が上昇（59.6%→68.5%）

### 健康のためのスポーツ 気軽に取り組めるスポーツ

- ・行っている運動の種類は、「ウォーキング」「体操」「サイクリング」「トレーニング」が上位
- ・運動場所は「道路・歩道」「自宅」「公園」が上位
- ・運動を行う理由は「健康のため」「運動不足解消」「体力増進・維持」が上位
- ・知りたい情報は「気軽にできる運動・健康づくり」「健康や体力づくり」が上位

### コロナによるスポーツへの 意識・ニーズの変化

- ・コロナによる運動頻度の低下を感じる割合が47.8%
- ・運動を行う理由はH27に比べ「健康・体力」系が増加し、「ふれあい・交流」系が減少している。
- ・運動施設に求める機能は「気軽に遊びや体力づくりができる」が首位で56.9%。一方、「仲間づくりや交流ができる」「文化活動や集会ができる」の割合は低く、H27との比較で減少幅が大きい。

### その他課題

- ・クラブや団体へ所属している人の割合の低下（29.2%→21.4%）
- ・ボランティア活動の低迷
- ・知りたい情報は健康系に続き施設に関するものが上位

## 第2次旭川市スポーツ振興計画の評価

## 主要課題1 生涯スポーツの振興

評価

B

## 【主な実績】

- 障がい者スポーツの振興
  - ・車いすラグビー日本代表などの合宿誘致
  - ・バイスキー、シットスキーの購入や体験会の開催
- ニュースポーツの普及
  - ・町内会、老人クラブ等へのスポーツ推進委員出前講座講師派遣
  - ・レク・ポッチャ選手権、スケートボード等の体験会
- トップレベルの大会誘致
  - ・スノボ、クロカンのワールドカップ開催
  - ・ヴォレアス北海道との連携
- スポーツ合宿誘致の推進
  - ・レスリング女子日本代表などの合宿誘致
- 市民意識調査でスポーツ実施率が上昇
- 市民意識調査でスポーツや運動を「好き」「どちらかと言えば好き」と答えた市民の割合が上昇

## 課題

●SNS等を活用した更なる情報発信

●多様な市民ニーズに対応するための官民連携による新たな事業構築と効果的な周知

●庁内関係部局や関係団体との横断的なネットワーク構築

## 第2次旭川市スポーツ振興計画の評価

## 主要課題2 地域のスポーツ活動の拠点整備

評価

B

## 【主な実績】

- 施設活用の推進
  - ・施設間の共通利用券の発行
  - ・HARP（予約システム）の導入
- 施設の整備
  - ・リンクス、アリーナ等の改修
  - ・「あつまーる」「グリーンパル」の設立
- 東光スポーツ公園の整備
- 総合型地域スポーツクラブの支援
- 市民意識調査で、施設の充実や情報を求める人の割合が多かった

## 課題

- 効果的な施設の整備・改修
- コロナ禍に対応した感染症対策
- 効果的な情報発信や利用調整の拡大等による施設の利用促進

## 第2次旭川市スポーツ振興計画の評価

## 主要課題3 子どものスポーツ振興

評価

C

## 【主な実績】

- 地域におけるスポーツ活動の推進
  - ・スポーツ施設及び小中体育館の無料開放（市民スポーツの日）
  - ・スポーツ推進委員による「ちびっこZoo体操」制作
  - ・ヤマザキ・旭川ガス杯道北地域少年サッカー大会の開催
- 地域資源の紹介と活用促進
  - ・伊ノ沢スキー場で野外活動の体験会等を実施
- スポーツ少年団活動の促進
  - ・大会派遣費補助金の拡充
- 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」では、授業改善等により、体育の授業を楽しいと感じる割合や自主的に運動したいと思う割合が全国・全道よりも高い

## 課題

- 指導者の確保
- 多様なニーズに対応した環境の整備
- 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」の体力テスト総合評価において、C評価以上の割合が全国よりも下回っている

## 第2次旭川市スポーツ振興計画の評価

## 主要課題4 冬季スポーツの振興

評価

B

## 【主な実績】

- 冬季スポーツ取組の機会の提供
  - ・歩くスキーリユース事業の実施
  - ・バーサーロペット・ジャパンのコース一元化や参加料の見直し
  - ・スノーシュー、スノーボード等の体験会
- 子どもへの冬季スポーツ取組の機会の提供
  - ・スポーツ推進委員会にて「雪あそび・スケートまつり」を開催
  - ・伊ノ沢スキー場で野外活動の体験会等を実施
- 冬季スポーツ施設の整備
  - ・北彩都歩くスキーコースを整備
  - ・富沢トイレ整備，圧雪車購入
- 市民意識調査で冬季のスポーツ実施率が上昇

## 課題

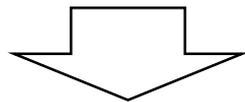
- 効果的な情報発信，参加促進
- 計画的な施設整備
- 冬季スポーツ大会の誘致

市民アンケート及び  
第2次旭川市スポーツ振興計  
画の評価から導かれる課題

+

### 旭川市の現状，社会情勢の変化

- ・東京，北京オリパラによるスポーツの価値の再認識
  - ・コロナによるスポーツへの意識の変化，新たなニーズ
  - ・人口減少，少子高齢化の進行
  - ・SDG s
  - ・公共施設の老朽化
- e t c



### 新計画の柱

- ①スポーツ機会の創出と充実
- ②スポーツ環境の整備
- ③スポーツの担い手の育成と連携の推進
- ④スポーツ交流などによる地域活性化の推進

客観的視点から  
指標も設定